



## 2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月13日

上場会社名 株式会社プログリット 上場取引所 東  
 コード番号 9560 URL http://www.progrit.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岡田 祥吾  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO 管理部長 (氏名) 谷内 亮太 TEL 03 (6381) 7760  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・個人投資家向けライブ配信及び当社サイト動画掲載）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年8月期第3四半期の業績（2022年9月1日～2023年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	2,130	29.4	438	84.3	433	83.6	296	83.8
2022年8月期第3四半期	1,646	-	237	-	236	-	161	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	25.97	23.85
2022年8月期第3四半期	15.65	-

- (注) 1. 当社は、2021年8月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年8月期第3四半期対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2022年9月29日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年8月第3四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 当社は、2023年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2022年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株あたり四半期純利益を算定しております。
4. 2022年8月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	2,265		1,014			44.7
2022年8月期	1,509		409			27.0

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 1,013百万円 2022年8月期 408百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年8月期	-	0.00	-	-	-
2023年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当 予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年8月期の業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	28.7	460	41.1	450	40.2	300	60.4	26.06

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2023年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年8月期3Q	11,812,992株	2022年8月期	10,333,881株
② 期末自己株式数	2023年8月期3Q	159株	2022年8月期	0株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年8月期3Q	11,411,626株	2022年8月期3Q	10,304,286株

(注) 当社は、2023年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2022年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではありません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手について)

当社は、2023年7月13日(木)に機関投資家及びアナリスト向けに四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

上記説明会のほかにも、当社では個人投資家のみなさま向けに、定期的に事業・業績に関する説明会を開催していきます。この説明会で配付する資料および主な質疑応答は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。今後の開催の予定等については、当社ウェブサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における当社を取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の「5類」に移行し、対面を含む英語学習需要の回復傾向が見られます。また、2022年10月からは新型コロナウイルス感染症に関する水際対策緩和を受け訪日外客数も徐々に増え始めるなど、国際間の移動の再開も確認されております。このことから、企業における海外転勤や個人の海外渡航への意欲が回復傾向にあるものと見ております。

さらに、国内市場の縮小や少子高齢化への懸念を持つ企業の海外市場への進出、グローバル人材の確保といった中長期的視点での英語学習への意欲は依然として高く、期待した成果を上げられていなかった従来型の英会話サービスから英語コーチングサービスへの乗り換えの動きも散見されるようになりました。このような動きに対応する形で、従来型の英会話サービス提供会社が英語コーチングサービスを展開する等、着実に英語コーチング市場が拡大しているものと見ております。また、個人での英語学習だけでなく、従業員育成・福利厚生の一環として英語学習の導入を検討する企業のニーズも存在することから、中長期的に英語学習市場全体が堅調に推移していくものと考えております。

このような環境の中、当社におきましては、英語コーチングサービス「プログリット」において、集中学習によって飛躍的に英語力を向上させるために、①顧客ごとにカスタマイズしたカリキュラムの設計、②英語学習を継続させる習慣を身につけるためのコンサルタントによるサポート、という主に2つの特徴において、継続的な品質向上と改善に取り組んでおります。当第3四半期累計期間においては、2022年9月29日に東京証券取引所グロース市場への上場後積極的に取り組んだメディア対応等を通じた知名度向上により、特に個人顧客の予約数・契約数は増加傾向にあります。また、サブスクリプション型の英語学習サービスである「シャドテン」はYouTuberとのタイアップ動画等の効果的なプロモーションによる申込数の増加、学習コンテンツの拡充やアプリの顧客体験改善等による平均継続期間の増加等により、有料課金ユーザーは増加の一途を辿っており当社の収益基盤として順調に成長しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,130,247千円（前年同四半期比29.4%増）、営業利益は438,636千円（前年同四半期比84.3%増）、経常利益は433,667千円（前年同四半期比83.6%増）、四半期純利益は296,391千円（前年同四半期比83.8%増）となりました。

なお、当社は英語コーチング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は2,265,499千円となり、前事業年度末に比べ755,780千円増加しました。これは主に、現金及び預金が744,918千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は1,250,849千円となり、前事業年度末に比べ150,757千円増加しました。これは主に、契約負債が252,670千円増加し、長期借入金が53,991千円、未払法人税等が37,570千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,014,649千円となり、前事業年度末に比べ605,023千円増加しました。これは資本金、資本剰余金が154,570千円それぞれ増加し、利益剰余金が296,391千円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月14日に発表しました通期の業績予想につきましては、現時点にて変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	975,541	1,720,460
売掛金	38,128	50,789
商品	15,134	12,503
貯蔵品	6,987	3,732
前払費用	56,497	54,064
その他	863	16,915
流動資産合計	1,093,154	1,858,464
固定資産		
有形固定資産		
建物	165,819	165,819
減価償却累計額	△38,367	△47,022
建物(純額)	127,452	118,797
工具、器具及び備品	14,511	15,659
減価償却累計額	△8,843	△10,442
工具、器具及び備品(純額)	5,668	5,217
有形固定資産合計	133,120	124,014
無形固定資産		
ソフトウェア	35	8
無形固定資産合計	35	8
投資その他の資産		
投資有価証券	-	4,000
出資金	20	20
長期前払費用	1,446	1,095
繰延税金資産	64,568	64,568
敷金	216,572	212,525
その他	800	800
投資その他の資産合計	283,407	283,010
固定資産合計	416,564	407,034
資産合計	1,509,718	2,265,499

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,406	16,901
1年内返済予定の長期借入金	102,558	74,616
未払金	95,885	86,337
未払費用	58,549	77,032
未払法人税等	127,784	90,213
契約負債	447,057	699,728
預り金	15,519	33,798
賞与引当金	45,720	29,424
その他	52,964	54,142
流動負債合計	957,446	1,162,195
固定負債		
長期借入金	136,276	82,285
資産除去債務	6,369	6,369
固定負債合計	142,645	88,654
負債合計	1,100,091	1,250,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	118,454	273,024
資本剰余金		
資本準備金	115,454	270,024
資本剰余金合計	115,454	270,024
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	174,264	470,656
利益剰余金合計	174,264	470,656
自己株式	-	△118
株主資本合計	408,173	1,013,587
新株予約権	1,453	1,062
純資産合計	409,626	1,014,649
負債純資産合計	1,509,718	2,265,499

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
売上高	1,646,637	2,130,247
売上原価	552,588	617,007
売上総利益	1,094,048	1,513,239
販売費及び一般管理費	856,083	1,074,602
営業利益	237,965	438,636
営業外収益		
ポイント還元収入	311	1,419
利子補給金	229	685
印税収入	232	455
その他	258	147
営業外収益合計	1,032	2,707
営業外費用		
上場関連費用	-	5,522
支払利息	2,584	1,790
その他	149	363
営業外費用合計	2,733	7,676
経常利益	236,263	433,667
特別利益		
新株予約権戻入益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税引前四半期純利益	236,263	433,667
法人税、住民税及び事業税	74,989	137,275
法人税等合計	74,989	137,275
四半期純利益	161,274	296,391

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年9月29日をもって東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2022年9月28日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式）増資による新株式394,300株の発行により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ132,405千円増加しております。

また、当第3四半期累計期間において、第1回、第3回、及び第4回新株予約権の一部について、権利行使による新株の発行を行ったことにより、資本金及び資本剰余金が22,164千円増加し、単元未満株式の買取りにより自己株式が118千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が273,024千円、資本剰余金が270,024千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社は、英語コーチング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年5月17日開催の取締役会に基づき、2023年7月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることで、当社株式の流動性を高め、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の方法

2023年6月30日を基準日として、同日の最終株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたしました。

3. 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	3,948,264株
今回の分割により増加する株式数	7,896,528株
株式分割後の発行済株式総数	11,844,792株
株式分割後の発行可能株式総数	30,000,000株

4. 分割の日程

基準日公告日	2023年6月15日
基準日	2023年6月30日
効力発生日	2023年7月1日

5. 1株あたり情報に及ぼす影響

1株あたり情報に及ぼす影響については、「サマリー情報」に記載しております。

6. その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。



7. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年7月1日を効力発生日として、定款第6条に定める定款の一部を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。(下線部は変更箇所)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1</u> 千万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>3</u> 千万株とする。

(3) 定款変更の日程

定款変更の取締役会決議日 2023年5月17日(水)

定款変更の効力発生日 2023年7月1日(土)

8. 新株予約権(ストックオプション)の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、新株予約権(ストックオプション)の1株当たりの行使価額を2023年7月1日にて以下のとおり調整いたしました。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	445円	149円
第2回新株予約権	445円	149円
第3回新株予約権	445円	149円
第4回新株予約権	445円	149円